昇降機定期検査報告書 作成要領(2017年版)正誤表

※頁欄の()内は同内容の記載頁

开件饭	史别快宜報宣書 作成晏祺(2017年版)正决衣 	※貝欄の()的は同的谷の記載貝
頁	正	誤
16 (104)	①基準値に対する測定値を記入 ②基準値が複数ある場合、 それらに対する基準の内容と測定値を全て記入 ③基準値が数値以外の場合は「空欄」	①基準値に対する測定値を記入 ②基準値が複数ある場合、 それらに対する基準の内容と測定値を全て記入 ③基準値が数値以外の場合は「一」を記入
17 (47) (93) (105)	1(6) フェールセーフ設計に「該当する」場合でも、製造者が交換基準を定めている場合は記入が必要。 設定していなければ「なし」を記入。	1(6) フェールセーフ設計に「該当する」場合でも、製造者が交換基準を定めている場合は記入が必要。
17 (105)	1(12) 項目の区別を明確にした 複数の溝間の摩耗差の状況について 製造者が綱車外周からの主索の出張りの差に ついて要是正となる基準を示している場合は、 当該基準によること。 巻胴式の場合の検査事項 ・回転の状況及び欠損、き裂の状況を検査する こと。	1(12) 複数の溝間の摩耗差の状況について 製造者が綱車外周からの主索の出張りの差について要是正となる基準を示している場合は、当該 基準によること。 巻胴式の場合の検査事項 ・回転の状況及び欠損、き裂の状況を検査する こと。
18 (22)	素線切れがない場合は「ハ」を記入 (46)(50)(68)(70)(106)も同様	指摘なしの場合は「ハ」を記入
21	パターンA、パターンB ◆錆びた摩耗粉により谷部が赤錆色に見える部 分がない場合は「なし」を○で囲み、「ハ」を記 入し、その他は未記入としてください。	パターンA、パターンB ◆錆びた摩耗粉により谷部が赤錆色に見える部分がない場合は「なし」を○で囲み、その他は未記入としてください。
23	4(17) 調速機がない場合はスラックロープ式	4(17) 調速機がない場合はスクラックロープ式
27	特記事項 1(18) ロープガード未設置	特記事項 1(18) 耐震関係は設置時期で既存不適格を判断
95	1(8) 項目削除 (3) 「要改善ブレーキ」におけるプランジャース トロークの測定報告	1(8) (3)「要改善ブレーキ」におけるプランジャースト ロークの測定報告
97	安全対策の取扱いについて 5(3)「落下物防止網」 落下物防止網、落下物防止棚、落下物防止板のいずれかに、破損又はひび割れがある場合は要是正とする。	安全対策の取扱いについて 5(3)「落下物防止網」 落下防止網、落下防止棚、落下防止板のいずれか に、破損又はひび割れがある場合は要是正とす る。
107	3(1) 記載削除 ※H26年4月1日以降の確認申請物件について は「指摘なし」・・・・・下さい。	3(1) ※H26年4月1日以降の確認申請物件については「指摘なし」・・・・・・下さい。
127	項目削除 - <u>5.昇降機等定期検査報告書未提出届</u>	5.昇降機等定期検査報告書未提出届